



当協会では、学校・地域・職場での**防災教育**に役立てて頂くため、具体的な防災活動の事例を紹介するガイドブックを作成します。



市民救命士養成講座



全国学生防災書道展

応募資格：日本国内で防災に関わる活動している法人・個人・任意団体

掲載料：**無 料**（カラーもしくは2ページ以上の場合は有料とさせていただきます）

掲載内容：① 団体の名称と代表者名
② 連絡先（住所、電話、FAX、Eメール、URL等）
③ 活動の名称、場所と内容（特に活動の利点や効果を具体的に示して下さい）

※団体の紹介と写真入りの活動内容をA4サイズ1枚（文字は10.5P）にまとめてご説明下さい。くわしくは裏面参照下さい。

応募締切：平成30年 3月15日 17時

までに当協会事務局まで上記内容のデータをご送信頂ければ申込受付とします（裏面参照）。
（申込後の校正は致しかねます）

配布先：全都道府県、政令都市教育委員会を通じて、全国の学校、大学及び一部自治体に案内させていただきます。なお掲載団体に2部送付させていただきます。

●入稿の際の注意点

文字の大きさは、10.5ポイント以上でお願い申し上げます。それより小さい文字は、字がつぶれてしまいます。

写真等はカラーのまま提出頂きましても対応できますが、色合いによっては黒くつぶれる可能性がございます。なお、カラー原稿での掲載も可能でございます(有料)。

入稿の際は、校了データをお送りください。受付後の修正はお受け付けできません(原稿を一度PDFに変換し、モノクロでプリントアウトして頂くと確認しやすいかと思います)。

入稿は、下記サイトよりデータ入稿願います。5MBを超えるデータの場合は、ストレージサービスなどのご利用をお願いします。データ形式は、PDF形式・Word形式・PowerPoint形式等劣化しないデータにてお願い申し上げます。

当協会運営のWebサイトにて、原稿用のフォームを準備しておりますので、ダウンロードしてご利用ください(Word形式、PowerPoint形式)。

データ入稿・原稿フォームダウンロード Webサイト(全国学生防災書道展)

<http://bousai-syodou.jp/guide>

●原稿例

活動テーマ	市民救命士講習：(初級～心肺蘇生法、AEDの使い方)		
団体名	ユニバーサル・スポーツ振興協会	団体種	特定非営利活動法人
団体連絡先	TEL 078-996-0693 URL http://uspa.jpn.org/uspa/	担当者名	事務局長 岩本 豪人

NPOの事業活動の一環として、「防災」をテーマとする講演会開催の他、「市民救命士」育成講習会を学校、職場、地域のサークル活動などで随時行っています。主に救急時の人工呼吸やAEDを利用した心肺蘇生法を、救急救命士から3時間の実技講習を受けて頂く事で、次のような効果を期待しております。

- ◆短時間の講習を通じて人の命の尊さを学ぶことができる。
- ◆高齢者のお世話をしたり介護の職場で救急の際に役立つ。
- ◆クラスメートや同僚とチームワークを養うのに最適な講習。
- ◆日常AEDの設置場所や危機管理に注意を払うようになる。

この講習の内容は、まず心肺蘇生を学ぶ普通救命と、骨折等応急処置に役立つケガの手当を学ぶ各3時間の初級コースが有りそれぞれ出張開催いたします。さらに地元の消防署にて医学的治療法を学ぶ上級救命コース(8時間×1日)や、救急インストラクターを養成する応急手当普及員の講習会(8時間×3日)がございます。

その他起震車を使用した地震体験や、火災から身を守る煙体験講習も実施可能で、特に防災イベントや学生向けの防災教育として数多く利用されており、講師は地元の消防本部や日本赤十字社などから派遣されます。

なお申込につきましては、上記団体へ開催希望日時、講習内容、参加者数、受講料など事前にご相談下さい。(※下記資料は、過去の講習会の実施例と募集案内)

(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
ひょうご安全の日推進県民会議助成事業

第5回

『市民救命士』育成講習会

受講者には神戸市消防長より『市民救命士』講習修了証が発行されます。

